



アーツサポート関西 2023年度公募助成募集要項



1. 募集期間

2022年12月9日（金）～2023年1月10日（火）

当日消印有効／メールの場合は1月10日23時59分まで

2. 助成申請の種類

下記の3つの申請種類（A申請、B申請、C申請）があります。いずれか一つを選んで申請してください（重複申請不可）。なお、**国や自治体（国や自治体設置の財団や団体を含む）および資金が潤沢な企業等が設置する団体は申請できません。**

A申請 寄付型クラウドファンディング助成

団体

アーツサポート関西が行う寄付型クラウドファンディング助成です。資金援助が必要なプロジェクトを公募で選び、選ばれたプロジェクトをアーツサポート関西のホームページに掲載してオンライン等で寄付集めを行い、集まった寄付を助成金として交付します。公益財団法人 関西・大阪21世紀協会の取り組みとして**集まった寄付に対し税の優遇措置が適用されるため、寄付者に大きなメリットが生じます。**

※1 必要経費として寄付額の10%を控除した額が助成金となります。またクレジットカード決済等の場合は別途その手数料がかかります。

■助成を受けることができる方

- ・ 関西※1を拠点に芸術活動を行い、すでに活動実績を有する団体※2、※3

※1 関西の範囲は関西元気文化圏に準ずる（京都府、大阪府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県、三重県、徳島県、鳥取県）

※2 団体の規約（定款）および役員名簿を提出していただきます。

※3 活動実績がない団体については、団体を代表する方や中心となる方のこれまでの活動実績を提示してください。

■助成の対象となる活動

次のいずれかの分野における芸術活動

- ① 美術・デザイン ② 音楽 ③ 舞台芸術 ④ 伝統芸能
- ・ 原則、関西※1で行われる活動であること
- ・ 2023年4月1日～2024年3月31日に行われる活動であること

※1 関西の範囲は関西元気文化圏に準ずる

■審査で考慮される内容

- ① 高い芸術性や芸術の新たな可能性を引き出すなど、関西の芸術・文化に寄与する活動が行われるか
- ② 計画している取り組みを実現させる能力を有しているか
- ③ 自主的な寄付集め活動が行えるか

■助成の対象となる費用

採択されたプロジェクト（活動）を実現するために必要な費用を支援します。ただし住居賃料、光熱水費、食費、生活雑貨購入費、交際費、芸術活動以外の交通費、不動産購入、施設の改修費用は対象外となります。備品費は上限1点あたり20万円未満となります。

■助成金額

- ・ 集まった寄付から所定の必要経費等※1を引いた額を助成金として交付します。
- ・ 採択後に事務局と協議をして寄付の目標額を引き下げの場合や寄付額が目標額に達しない場合等が想定されます。そ

のため、申請書には、寄付額が目標額の25%以下、50%、75%となった場合に想定される活動内容をご記入ください。

※1 必要経費10%およびクレジットカード決済手数料等

■寄付の募集について

- ・ 寄付の募集はインターネット上にプロジェクトごとに設けられた寄付集めページにて行います。なお、寄付の呼びかけは、できるだけ助成対象者の方々が主体的に行ってください。アーツサポート関西も寄付が集まりやすい寄付集めページの準備を行うなど様々なサポートをしております。
- ・ 寄付の目標額および助成金額については、アーツサポート関西において内容を勘案し、変更する場合があります。
- ・ 寄付の募集期間の設定はアーツサポート関西が行います。

■事業が実施出来なくなった場合の対応について

活動が疫病や災害などの不測の事態により実施できない場合、寄付は寄付者に返金せず、実施時期の延期など実施の可能性を検討していただきます。また、助成対象者側の理由によって活動がキャンセルとなった場合は、寄付金はアーツサポート関西が行う別の活動において活用することといたします。

■返礼品等の扱いについて

助成対象者から寄付者へのお礼の通知やご連絡以外に、いわゆる「返礼品」の設定は不要です。募集する寄付金は見返りのない支援金として受け入れます。

B申請 一般公募助成

個人・団体

アーツサポート関西に寄せられた寄付金から総額300万円を**個人・団体**に助成します。

■助成を受けることができる方

- ・ 関西※を拠点に活動する個人の芸術家で、実績を持ち、この支援を得ることで今後さらなる展開が期待できる方。年齢は問いません。
- ・ 関西を拠点に活動し極めて高い水準の芸術活動を行う団体
- ・ 個人・団体のいずれにおいても、関西の芸術文化振興にむけた取り組みにご協力いただける方

※ 関西元気文化圏に準じる（京都府、大阪府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県、三重県、徳島県、鳥取県）

■助成の対象となる活動

- ・ 次のいずれかの分野における芸術活動
 - ① 美術・デザイン ② 音楽 ③ 舞台芸術 ④ 伝統芸能
- ・ 2023年4月1日～2024年3月31日に行われる活動であること

■審査で考慮される内容

- ① 高い芸術性や芸術の新たな可能性を引き出すなど、関西の芸術・文化に寄与する活動が行われるか
- ② ウィズ・コロナ時代における新しい芸術のあり方を創造的に提起する活動が行われるか
- ※ 上記①と②は、示された計画にもとづいて、いずれかを重点的に考慮します。両方を満たしていても構いません。
- ③ 計画している取り組みを実現させる能力を有しているか

■助成の対象となる費用

2023年4月1日～2024年3月31日までにを行う芸術活動にかかる費用を幅広く支援します。

(例) 作品発表のための施設使用料、作品制作費、謝金、輸送費、印刷費、芸術活動に関わる交通費、調査のための渡航費・滞在費、資料購入費、備品購入費など※

※ただし住居賃料、光熱水費、食費、生活雑貨購入費、交際費、芸術活動以外の交通費、不動産購入、施設の改修費用は対象外となります。また備品費は上限1点あたり20万円未満となります。

■助成額の目安

1件あたり30～100万円程度（審査において内容を勘案し額を決定します）

■2段階申請方式について

アーツサポート関西では、助成対象者に寄り添って支援する「伴走型支援」を取り入れています。より効果的な支援を行うため、採択決定後に、申請書に記載された活動計画をもとに、助成金の対象となる活動について、助成対象者と事務局とが協議し、あらためて助成金交付の申請していただく2段階申請方式となっています。

■継続助成活動計画

2年間の継続助成をご希望の場合、当該期間の芸術活動に関する活動計画の概要を提出していただきます（継続の可否は当該年度毎にあらためて審議をして決定します）。

C 申請 個別寄金助成

下記の寄金（ファンド）ごとに助成申請を受け付けます（重複申請はできません）。

未来アート寄金

個人

関西を拠点に現代美術またはコンテンポラリーダンスの分野で活動するアーティストに対して、総額90万円を助成します。

■対象分野：①現代美術 ②コンテンポラリーダンス

■対象者：関西圏において上記の活動を行う個人

■助成金の目安：30万円を3件ほど

■助成対象活動：2023年4月1日～2024年3月31日の期間に、関西で行われる現代美術およびコンテンポラリーダンスに関わる芸術活動

八千代電設工業伝統芸能支援寄金

団体

能狂言における団体が行う青少年の教育普及活動に対して総額50万円を助成します。

■対象分野：能狂言

■対象者：関西において能狂言に関わる活動を行う団体

■助成額の目安：25万円程度を2件ほど

■助成対象活動：2023年4月1日～2024年3月31日の期間に関西で行われる、能狂言における青少年を対象にした教育普及活動

上町台地現代アート創造支援寄金

個人・団体

大阪・上町台地の歴史、文化、宗教（寺社が連なる寺町の様相）などを現代アートとして表現する活動に対して30万円を支援します。

■対象分野：現代美術

■対象者：助成対象活動を行う個人・団体

※関西以外に拠点を置く方も対象となります

■助成額の目安：30万円程度を1件

■助成対象活動：2023年4月1日～2024年3月31日の期間に、大阪・上町台地の歴史、文化、宗教（寺社が連なる寺町の様相）などを現代アートとして表現する活動を支援。アート作品の制作をはじめ、展覧会、アートツアー、講演会、シンポジウムなどの開催、またそのためのリサーチ活動

3. 応募方法

■A申請、B申請、C申請のいずれも所定の申請用紙にてご応募ください。（申請書はアーツサポート関西のホームページからダウンロードして、ご使用ください。）

■必要に応じて申請内容を補足的に説明する資料を添えてください（下記参照）。

■申請書類は、郵送または宅配便等でお送りいただくか、メールにWordあるいはPDFの形式で添付し、次のメールアドレスまでお送りください。 ask@osaka21.or.jp
直接事務局に持ち込むことはできません。

■封筒の表（メールの場合は件名）に「ASK 助成申請書類在中」と明記してください。

■同一個人・団体からの申請は、原則1件のみとします。提出された申請書類は返却いたしません。ただし参考資料（下記参照）については、返却をご希望の場合、審査後に返却いたします。

申請書類

- ・申請書1部（A申請、B申請、C申請のいずれかを選択）
- ・A申請（「寄付型クラウドファンディング助成」）では、団体の規約（定款）および役員名簿を提出してください。
- ・B申請で、複数年の継続助成を希望の場合は、継続助成活動計画書をご提出ください。
- ・申請の内容を補足的に説明する補足資料（必要に応じて添えてください） **A4サイズ5枚まで（片面のみ）**

申請書の送付先

〒530-6691
大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル29階
公益財団法人 関西・大阪21世紀協会内
アーツサポート関西事務局
Tel: 06-7507-2004
ask@osaka21.or.jp

※郵送・宅急便等の場合は封筒の表に必ず「ASK 助成申請書類在中」と明記してください。

またメールでお送りいただく場合は、件名に必ず「ASK 助成申請書類」と明記してください。

申請書にご記入いただいた個人情報は「公益財団法人関西・大阪21世紀協会個人情報保護に関する基本方針」（当協会ホームページ掲載）に基づき利用させていただくとともに適正に管理します。

4. 選考方法

■第1次選考

専門家による評価・審査委員会で第1次審査を行います。
その後、第1次審査通過者に対して、第2次選考を行います
（※第2次選考のご連絡は2月10日頃にメールおよび
お電話にて差し上げる予定です）。

■第2次選考（対象者のみ）

第2次選考を下記の日程で行います。

2022年2月25日（土）午後

オンライン会議形式にて対象者にインタビューを行います

第2次選考では口頭で申請内容の説明をしていただきます。
第2次選考後に、運営委員会、関西・大阪21世紀協会
理事会の承認を得て助成先を決定します。

5. 評価・審査委員

審査を行う評価・審査委員は下記の方々です（敬称略）。

- ・くまざわ あかね（落語作家）
- ・小暮 宣雄（京都橋大学名誉教授）
- ・原 久子（大阪電気通信大学教授）
- ・藤野 一夫（兵庫県立芸術文化観光専門職大学教授・副学長）
- ・矢内原 美邦（近畿大学教授、二プロール主宰）

6. 選考結果

最終選考結果は、2023年3月末までに申請者に書面で通知
します。

7. 助成金の支給

■A申請（クラウドファンディング型助成）

寄付の募集期間が終わった後に当方の手続きを経てお支払い
いたします。

■B申請およびC申請

2023年4月以降に活動が実施されることの確認が出来た時
点でお支払いいたします（活動前のお支払いが可能です）。

助成活動の実施の確認は、アーツサポート関西の助成表示（※）が記載
されたポスター、チラシ、パンフレット等の制作物の提出および、助成
金交付申請書等の提出を受けて事務局が行う実施確認調査により行いま
す。また、助成金のお支払いにあたっては、所定の助成金交付申請書を
提出いただきます。その際、見積書や領収書等の添付は原則必要ありま
せん。ただし下記に該当する場合は費用の明細がわかる資料の添付が必
要です。

- ・海外渡航にかかる航空券費用
 - ・10万円以上のPC、ビデオカメラ、モニター、録音機材等の機器類の
購入費用
 - ・業務委託等の費用
 - ・その他、事務局において明細の提出が必要と考える費用
- ※アーツサポート関西のロゴマークおよび所定の文言をポスター、チラシ、パンフレッ
ト、ホームページ等に記載していただきます。

8. 実施報告書

助成活動の終了日から2ヶ月以内に実施報告書と決算書を提出
していただきます。なお、実施報告書および決算書が期限
までに提出されない場合は、助成金を還付していただくこと
があります。

9. その他

- ①アーツサポート関西が派遣する事業評価者に対して、その
評価を行うために作品鑑賞等に関して便宜をはかっていた
だきます。
- ②助成を受けたアーティスト等と寄付者とが交流するパトロ
ンプログラムにおいて、受入プログラムをご提案いただ
き、寄付者と交流を図っていただきます。

表紙

荒木優光「思弁的マンネリ解消プロジェクト」の成果発表『トーキングヘッズ（仮）』より
2021年度「B申請 一般公募助成」 会場：城崎国際アートセンター 撮影：前谷開

小出麻代 個展『月に、日に』より 2021年度「B申請 一般公募助成」
会場：ギャラリーVOU

お問合せ先

公益財団法人 関西・大阪21世紀協会
アーツサポート関西 事務局

Email: ask@osaka21.or.jp

Tel: 06-7507-2004（10:00～17:00 土・日・祝日を除く）

※2022年12月28日～2023年1月3日は年末年始のため業務を行っておりません。



応募用紙はこちらからダウンロードしていただけます
https://artssupport-kansai.or.jp/grant_guidelines.html



Arts Support Kansai